

# 不在者投票請求書兼宣誓書 記載例

私は、第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査の当日、下記の事由に該当する見込みです。

次の1から6までのいずれかに○を付してください。

1	仕事・学業等に従事、冠婚葬祭等
2	1以外の用務・事故等により旅行・滞在
3	病気等による歩行困難等
4	交通至難の島等に居住・滞在
<span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">5</span>	住所移転のため、本市以外に居住
6	天災又は悪天候により投票所に到達することが困難

上記は、真実であることを誓います。

令和 3 年 10 月 日

氏名	<b>小城 次郎</b>	生年月日	明治・大正 <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">昭和</span> ・平成 32 年 12 月 24 日生
現住所	〇〇〇県△△△市□□□町1234番地 (TEL 〇〇〇-〇〇〇〇)		
選挙人名簿に記載されている住所	(現住所と異なる場合のみ記載してください)		

不在者投票を行う場所	
------------	--

私は、上記の事由によって、不在者投票を行いたいので、投票用紙及び投票用封筒を交付されるよう請求します。

小城市 選挙管理委員会委員長 様

※以下記入しないこと。

投票区	行政区	名簿	交付年月日	投票受理年月日	整理番号
1・2・3・4		頁	.	.	
5・6・7・8					
9・10・11・12		行			